

泊発電所の再稼働に向けた取り組み

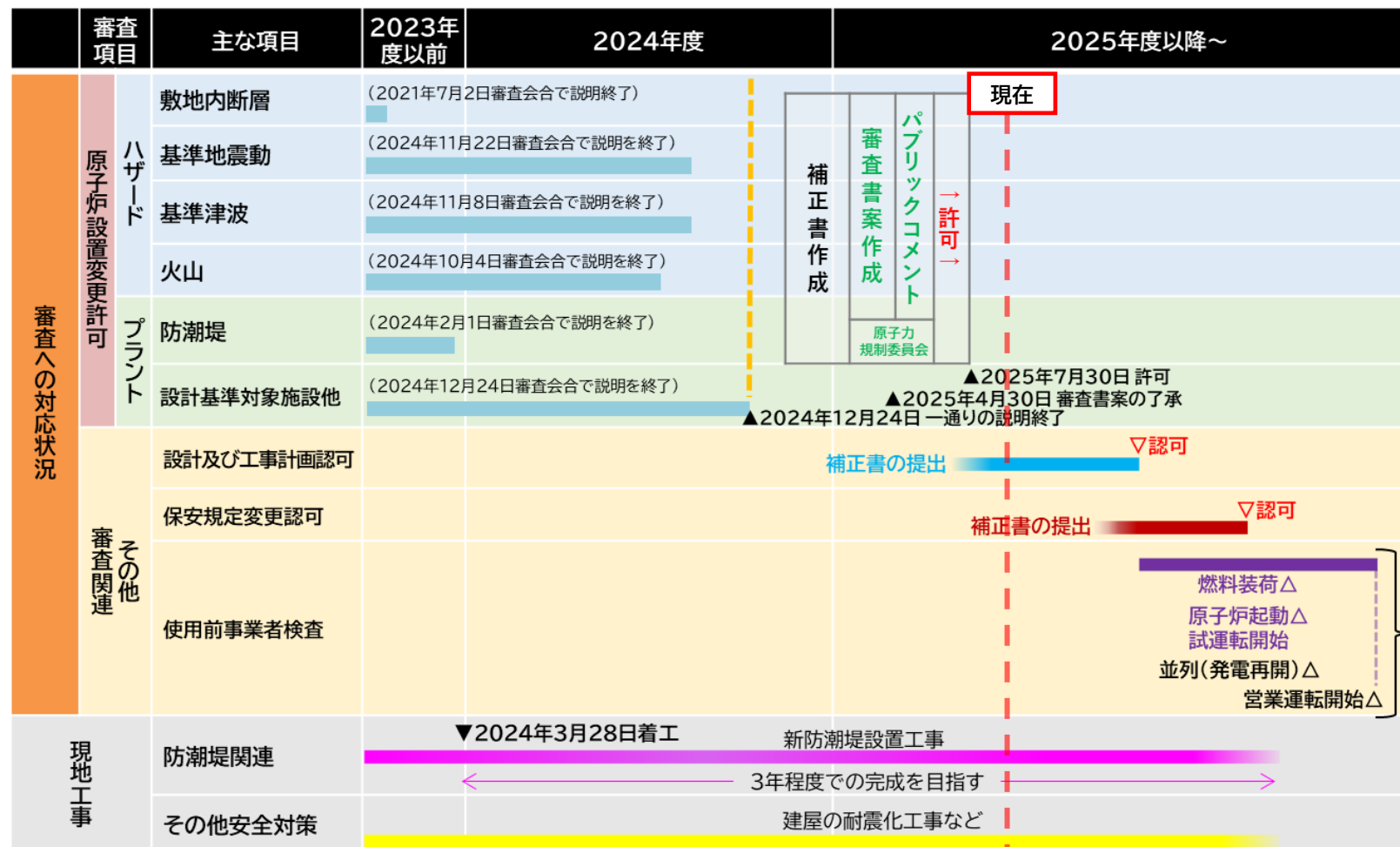
2025年10月17日
北海道電力株式会社

目 次

■ 新規制基準適合性審査への対応状況	．．．	2
■ 泊発電所の安全対策等に関する説明会	．．．	3
■ 参考資料	．．．	4、5

■ 新規制基準適合性審査への対応状況（2025年10月時点）

- 2025年7月30日、泊発電所3号機の原子炉設置変更許可を受領しました。



原子炉設置変更許可	重大事故などの対策に関する基本的な設計方針および対策の有効性評価の審査
設計及び工事計画認可	原子炉設置変更許可に基づく、詳細な設計内容(例えばポンプの仕様や台数)の審査
保安規定変更認可	発電所の安全に関する体制および設備の運転・管理の手順などの審査
使用前事業者検査	設計及び工事計画認可の通りに工事が実施されていることなどの確認

※ 原子炉設置変更許可申請、設計及び工事計画認可申請、保安規定変更認可申請：2013年7月8日申請

■ 泊発電所の安全対策等に関する説明会

- 現在、泊発電所の必要性や安全対策などに関して、泊発電所が立地する泊村をはじめ、近隣自治体および北海道内各地で説明会を開催しています。

開催時期・場所・回数	8月～10月の期間、北海道内29市町村で延べ30回開催※ ※昨日（10月16日）時点で26市町村（26回）開催済
ご説明内容	泊発電所の必要性や安全対策、泊発電所構外における荷揚場設置等の計画など



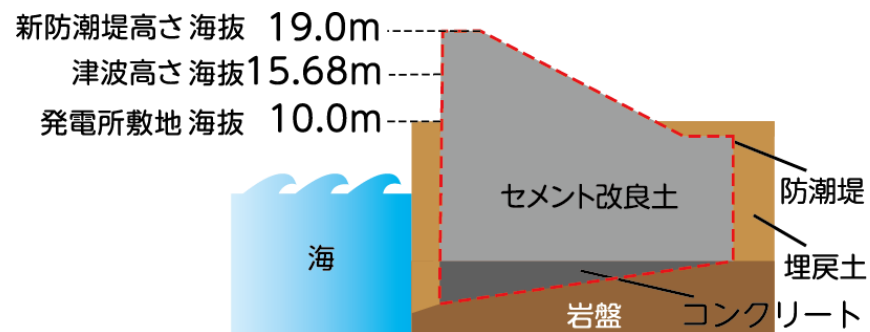
説明会の様子（2025年8月26日 泊村）

■ (参考) 防潮堤の設置

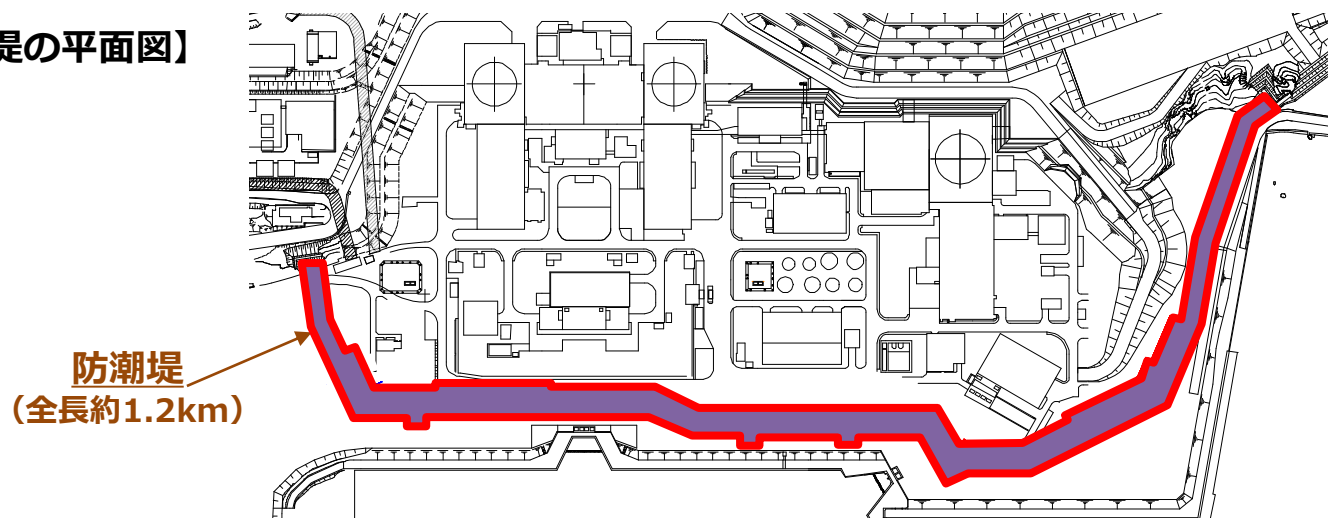
- 高さ海拔19.0mの防潮堤の設置に向け、工事を進めています。防潮堤は地震による液状化にも耐えられるよう、幅・深さともに最大約30mまで掘削し、岩盤の上に直接設置します。

構 造	コンクリートおよびセメント改良土による 岩着支持構造
着 工	2024年3月28日
完 時 成 期	未定（工事着工後3年程度を目標としており、 さらに少しでも早い防潮堤の完成を目指して 取り組んでいます）

【防潮堤の断面図】



【防潮堤の平面図】



■（参考）泊発電所敷地外での核燃料物質等の輸送・運搬

- 泊発電所専用港湾に停泊する燃料等輸送船が津波に伴い漂流し、防潮堤など津波防護施設を損傷させることを防ぐ対策として、燃料等輸送船を泊発電所専用港湾に入港させず、燃料等の搬入出を行う荷揚場を発電所構外に設置することを検討しています。

〈設計方針〉

- ✓ 新設荷揚場および輸送経路は、発電所敷地外の周辺（泊村渋井地区）に設置
- ✓ 輸送経路は、当社の専用道路とし、新設荷揚場と泊発電所を繋ぐ経路を新たに構築
- ✓ 輸送経路は、周辺の交通網や地域の皆さまに影響を及ぼさないよう、周辺地形を考慮してトンネルや橋梁等を用いて構築



設計イメージ図